

新庁舎建設候補地 比較表 (事務局案)

当資料については、本日の委員会での検討を踏まえて加筆修正し、各委員へ送付します。

町有地名		①北部運動場	②ひばりが丘町有地	③嘉陽ヶ丘ふれあい広場	④総合運動場(CDグランド)	⑤現庁舎	⑥南部運動場
面積		16,128㎡	9,134㎡	6,373㎡	22,248㎡	13,281㎡	18,572㎡
①利便性	人口重心点からの直線距離	約3.7km	約1.0km	約2.5km	約1.4km	約3.2km	約5.2km
	主要幹線道路等の道路アクセス	面していない	面していない	面している(2車線)	面している(4車線)	面していない	面している(4車線)
	広い駐車場の確保	可能	土地が狭小	土地が狭小	可能	土地が狭小	可能
	公共交通手段(町内の最寄駅からの直線距離)	約4.5km(国谷駅から)	約0.4km(国谷駅から)	約3.2km(国谷駅から)	約1.2km(国谷駅から)	約0.9km(壬生駅から)	約1.6km(壬生駅から)
②防災拠点性	洪水等自然災害への安全性	河川(黒川)に隣接	河川とは一定の距離あり	河川(黒川)に隣接	河川とは一定の距離あり	河川(黒川)に隣接	河川(思川)に隣接
	災害時の周辺道路の確保	可能であるが、主要幹線道路に面していない。	主要幹線道路に面していない。幹線道路に出るまでに線路で分断される。	可能(2車線)	可能(4車線)	可能であるが、主要幹線道路に面していない。	可能(4車線)
	陸路以外(防災ヘリ等)の発着陸	可能	不可(土地が狭小・周辺に住宅地有)	不可(土地が狭小)	可能	不可(土地が狭小・周辺に住宅地有)	可能
③まちづくりの視点	インフラ(上下水道等)整備の必要性	必要	不要	必要	必要	不要	必要
	周辺環境(日照・通風等)との調和	(特になし)	周辺住宅地への日照が課題	(特になし)	(特になし)	周辺住宅地への日照が課題	(特になし)
④経済性	仮設庁舎の必要性	不要	不要	不要	不要	必要	不要
庁内検討組織での総合評価		町の西部に位置し、人口重心点からは遠い。さらに町内の最寄駅からは最も遠いことから、利便性に大きな難がある。	人口重心点や最寄駅には近いが幹線道路からは線路で分断される。土地も狭小であり、住宅地にも隣接することから、日照等建築上の制約を受ける。	人口重心点には近いが、候補地の中で最も狭小であることが、大きな難点となる。	人口重心点や最寄駅から近く、「①利便性」や「②防災拠点性」、「④経済性」など各項目の比較では、総体的にバランスの取れた箇所といえる。	歴史的・文化的蓄積があり、最寄駅からも近いが、防災拠点性に難がある。仮に庁舎移転の場合は、現庁舎敷地を活用し、中心市街地活性化の拠点づくりに活用できる。	町のほぼ南端に位置しており、人口重心点からは最も遠く、利便性に大きな難がある。